

「長生き第一か後生の一大事か？」

ご存知の方もいらっしゃるかと思いますが、私は浄土真宗の僧侶であり東洋医学の鍼灸師でもあります。鍼灸とは体の不調を鍼や灸をもって調整してゆく治療法のことをいいます。最近はコロナ禍や暑さで体調を崩されている方も多いのではないのでしょうか。ご参考までに、暑いからと言って冷たいものばかり飲んでいると冷えが強くなりさらに調子を崩しやすくなりますのでご注意ください。

さて、親鸞聖人はお釈迦様以後で浄土真宗をお伝え下さった大切なお坊様を七人挙げられ、私たちはその方々を七高僧と仰いでおりますが、今回はその中お一人、中国の曇鸞大師（ドンランタイシ 476-542）のエピソードをご紹介します。親鸞聖人も大切にされておりますお話です。

曇鸞大師は自身が大病を患いました。その治療のため当時中国の東洋医学の大家といわれた陶弘景（トウコウケイ）という方のもとで不老長寿の術を学び、その術をまとめた「仙教（センギョウ）」という秘伝の書を授かります。その後、陶弘景のもとを離れ自宅へ帰る途中、洛陽という町である偉いお坊様に出会います。そのお坊様は菩提流支三蔵（ボダイシルシサンゾウ）と伝わっております。曇鸞大師はこのお坊様に、自身のことをお話になります。大病したことから陶弘景に学び不老長寿の術「仙教」をいただいた経緯を聞いた菩提流支三蔵は感心されるかと思いきや、逆に曇鸞大師に苦言をおっしゃったそうです。その苦言とは「あなたは自分の寿命が100年、200年長くなることを大変喜ばれているが、今、私たちがこの町で研究（翻訳）しているお経には無量寿（ムリョウジュ）という命が約束されております。」ここでいわれた「無量寿」とはもう死ぬことのない命のことです。そのお話を聞かれた後曇鸞大師は今までの考えを一転させ、苦勞して授かった「仙教」をすべて焼き払われた、とこのようなエピソードです。

さて、このお話が私たちに教えて下さることとは、仏教徒に共通する道が何かをあきらかにされたことと、その道が真実であると約束されているということです。仏教とはすべてのものは儚き無常の命であることを教えその儚き無常の世界から、常住なる悟りの世界を目指す道を教えてくれます。もちろん長生きすることも素晴らしいことですし早く死にたいとも思いませんが、仏教徒の目的は長生きより常住なる悟りの世界を目指すことで共通しています。浄土真宗ではそのことを後生の一大事といい阿弥陀仏は無量寿なる浄土に生まれることを南無阿弥陀仏という真実の言葉で約束されておられたのです。このエピソードの根柢は阿弥陀仏のお慈悲のころでありました。合掌

9月と10月の行事予定

## ■「写経・体操・法話」のつどい ～心と体をリフレッシュ～

① 9月16日(木) 14時～

② 10月21日(木) 14時～

場所 ※タワーホール船堀 303会議室

場所 ※タワーホール船堀 306会議室

江戸川区船堀4-1-1 都営新宿線「船堀駅」徒歩1分

参加費 妙蓮寺クラブ会員 無料（初回のみ写経テキスト代別途かかります）

非会員 毎回500円+初回のみ写経テキスト代別途



HP

## ■早朝ゴミ拾いと勤行

～ゴミ拾いのみ、勤行のみの参加もOK！！

9月12日・10月10日 毎月第2日曜開催

午前7時45分～ 妙蓮寺前集合、ゴミ分別作業  
※各自ゴミを拾いながらお集まりください  
8時～ 本堂にて勤行『正信偈・和讃』

## ■妙蓮寺お彼岸法要 ～YouTubeにて限定公開

令和3年9月25日(土) 午後15時00分～

※14時45分～入れます。

15時00～ 住職挨拶  
15時10分頃～ 読経『正信偈・和讃』  
～約5分休憩～  
15時40分頃～15時55分 15分法話〔友岡晃二・妙蓮寺住職〕  
※浄土真宗において故人と再び出会うとはどういうことか  
をお話しします。  
16時00分頃 終了



※YouTube 参拝は、こちらからご入場下さい。→

【初彼岸のご家族様へ】

ご希望があれば法要中の法名読み上げも致します。お気軽にご相談ください。

お問合せ 03-6231-4733 090-6340-9040 妙蓮寺 友岡

●ぼうもり日記 ※ぼうもり…浄土真宗では住職と共に寺を支える者を「坊守」といいます。

長引くコロナ禍と酷暑で疲れも溜まりますね。体力低下と共に特に一人暮らしの方からはこれからの生活が不安という切実な声も聞かれます。江戸川区では、お金の管理や書類の整理、福祉サービスの手続きなどをサポートしてくれる様々な制度があり、相談は無料です。

江戸川区社会福祉協議会 安心生活センター

(月～金 8時30分～17時)

03-5662-7214

03-3653-6275

江戸川区以外のお住まいの方も窓口はあるようです。まずお電話で問い合わせてみて下さい。難しい場合などはお気軽に妙蓮寺にご相談下さい。

●ご案内・妙蓮寺クラブ(入退会自由)

～妙蓮寺とのご縁を大切に思ってください方、今後の活動にご協力いただける方～

特典 記念品贈呈、TUKIJI新報を毎月送付、法語カレンダー配布、  
京都本山・築地本願寺参拝の案内、懇親会、その他

年会費 5000円 振込先 ゆうちょ銀行 口座記号番号 00130-0-588019

浄土真宗本願寺派 妙蓮寺 〒132-0024 東京都江戸川区一之江2-17-5



HP

住職 友岡晃二 / 編集 友岡美香